

渋谷区長杯第2回パラバドミントン大会要項

1. 目的 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、渋谷区内の会場にて実施が予定される競技への気運醸成及び普及活動を推進していくことを目的とする。本大会は障がい者バドミントン競技を通じ日頃の練習の成果を発揮する場を設け、選手の育成・競技力向上を図り、より一層の普及・発展を目指すと共に、選手の相互理解と交流を深め、社会参加を積極的に推進していく。
2. 主催 渋谷区
3. 共催 (一社) 日本障がい者バドミントン連盟
4. 主管 渋谷区バドミントン協会
5. 協賛 社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団
6. 日時 平成30年6月24日(日) 開場：9:00(予定) 大会開始：9:30(予定)
7. 会場 渋谷区スポーツセンター 〒151-0066 渋谷区西原1-40-18 (幡ヶ谷駅下車 徒歩6分)
8. 競技種目 別紙クラス分け表の通り、男女別シングルスを実施
9. 競技規則 (公財) 日本バドミントン協会競技規則(附則 障がい者バドミントンの規則は適用しない)及び日本障がい者バドミントン連盟特別ルールとする
10. 競技方法 トーナメント方式(申し込み数により変更することがある)
11. 使用シャトル 第一種検定球
12. 参加資格 日本障がい者バドミントン連盟の登録者で、肢体不自由者

※日本障がい者バドミントン連盟に未登録の選手は、事前に登録を完了させてから申し込んでください

【日本障がい者バドミントン連盟 HP <http://jpbpf.jp/>】

13. 参加費 一人 2,000円

<振り込み先> 口座名：(一社)日本障がい者バドミントン連盟

ゆうちょ銀行 (記号) 17430 (番号) 81328541

他金融機関からの振込の場合

(店名) 七四八 (普通) 8132854

14. 表彰 各ブロックにおいて、1位の選手を表彰(各ブロック3位までの選手にメダルを贈呈)

また特別賞として、NHK厚生文化事業団特別賞を授与

15. 申込方法 メールにて受付

<メール> shibuya@jpbpf.jp

※お申し込み後7日以内に連絡のない場合は、未着の可能性があるため、

事務局までお問合せください

16. 申込及び振込締切日 平成30年5月17日(木) 必着

17. その他 (1) 競技種目・クラス分けは申込状況、内容により変更することがあります。組合せ等は、

主催者に一任とします

(2) 受付は、9:00からとなります

(3) 大会中に生じた事故・ケガについては応急処置のみとします

(5) 本大会では宿泊先の指定・斡旋等は実施しませんので、各自で手配するように

お願いします

問い合わせ・郵送先

一般社団法人日本障がい者バドミントン連盟

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 5-2-9-203

T E L 03-6808-5515 MAIL shibuya@jpbpf.jp

日本障がい者バドミントン選手権 クラス分け表

世界バドミントン連盟（BWF）の国際クラス分け・前年度の日本選手権での国内クラス分けを実施した選手に関しては、該当クラスに参加してください。クラス分けを実施していない選手に関しては、下表のクラス概要を参考にし、あいまいな場合は障がいの軽いクラス（WH2 または SL4）で参加してください。

クラス分け対応表

カテゴリー	クラス名称	クラス概要
車椅子	WH1	・バランスが不良～中程度の車椅子利用者 ・L1 以上の脊髄損傷（完全対麻痺） ・ポリオ、二分脊椎、ギランバレー症候群等
	WH2	・バランスが良好の車椅子利用者 ・L2 以下の脊髄損傷（完全対麻痺） ・片大腿切断
立位下肢	SL3	・片大腿切断 ・両下腿切断 ・下肢の 2 関節以上の障害 ・重度の片麻痺
	SL4	・片下腿切断 ・片下肢不完全 ・両下肢不完全 ・軽度の片麻痺
立位	SU5	・上肢障害
低身長	SS6	・低身長

どちらのクラスに該当するか判断が難しい場合は、事務局にお問い合わせください

渋谷区長杯第2回パラバドミントン大会

参加申込書

ふりがな		性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	年齢 歳	申込日 年 月 日
氏名		生年月日 年 月 日		
住所	〒 - TEL			団体名
アドレス	@			

1) 競技クラス

※該当欄に○印をつけてください

WH1		SL3		SU5	
WH2		SL4		SS6	

2) 車椅子発送

6月23日(土) 着		6月24日(日) 発	
有	無	有	無

住所：〒151-0066 渋谷区西原 1-40-18

3) 駐車場

スポーツセンターの駐車場使用の有無

	有	無
車種		/
ナンバー		

使用の場合は、車種とナンバーを記載してください

4) 申込先

日本障がい者バドミントン連盟 TEL03-6808-5515

E-mail shibuya@jpbpf.jp URL www.jpbpf.jp

注意事項

車椅子発送についてのお願い

1. 車椅子を送る方は 配達日時を指定して下さい

◆ お届け先 〒151-0066 渋谷区西原 1-40-18 渋谷区スポーツセンター

品名に「渋谷区長杯第2回パラバドミントン大会／車椅子」とご記載ください

◆ 配達指定日時 平成30年6月23日(土) (18時-21時指定)

大会終了後の発送 平成30年6月24日

大会終了後、一時間以内に発送をお願いします

施設利用上について

1. 大会参加者の入館は 午前9時です。

2. 駐車場には限りがありますので、公共機関をご利用いただくか他選手の車への乗り合いをお願いします

写真撮影についてのお願い

大会会場(プレー会場内)の写真撮影は厳禁です。尚、ビデオの撮影は可能です

※報道関係・大会記録用として試合中撮影させていただきます

申し込みについてのお願い

- ・ 日本障がい者バドミントン連盟に未登録の選手は、事前に登録を完了させてから申し込んでください

組み合わせ、タイムテーブルについて

- ・ 組み合わせ、タイムテーブルなど競技の一切は主催者で決定します

日本障がい者バドミントン連盟 特別ルール

日本バドミントン協会競技規則及び、日本障がい者バドミントン連盟の特別ルールとする

第1条 コートとコートの設定

- (1) 車椅子バドミントンの（シングルスとダブルス）のコートは、それぞれ図 A 及び図 B を参照
- (2) 下肢障害（下肢 1、下肢 2）の半面でのシングルスは、図 C を参照
- (3) 上記以外すべての立位クラスは、シングルス及びダブルスの両方とも、標準コートでプレーする

第2条 用器具の検定と審査（付加的な用器具）

車椅子及び杖などの付加的な用器具の使用を認める

- (1) プレーヤーの身体を車椅子に固定するために弾性ベルトが使われる事がある
- (2) 車椅子は後部補助輪を備えていても良く、それは主輪より後方にあっても良い
- (3) プレーヤーの両足は車椅子のフットレストに固定されていなければならない
- (4) 車椅子の座面はシートも含め、水平か後傾でなければならない。前傾は認められない
- (5) 車椅子は、いかなる電動またはその他の装置によって、動きを補助することを認められない
- (6) 下肢または上肢障害の選手は、杖の使用が認められる。杖の長さは、地面から選手の腋より長いものは認められない
- (7) 切断者は、下肢障害および車椅子のクラスで義足の使用は認められる
- (8) 上肢障害クラスでは、義手の使用は認められない

第3条 サービス

- (1) 車椅子及び立位クラスの半面の場合、図 A、図 C がそれぞれに適用される
- (2) 車椅子クラスの場合、サービスを始めてからサービスがなされるまで、サーバー及びレシーバーのホイールはその位置でコート面に接していなければならない。ただし、サーバーの車椅子の反対方向への自然な動きは除く
- (3) 車椅子クラスの場合、サーバーのラケットで打たれる瞬間にシャトル全体がサーバーの脇の下より下になければならない
- (4) ウエストライン固定の試行については、サーバーのラケットで打たれる瞬間にシャトル全体がコート面から 1.10m より下になければならない
- (5) サーバーが持つラケットヘッド及びシャフトは、シャトルを打つ瞬間に下向きでなければならない
- (6) 車椅子及び立位クラスの半面の場合、サーバー及びレシーバーはそれぞれの決められたサービスコートでサーブし、レシーブしなければならない

第4条 プレーヤー

車椅子及び杖はプレーヤーの一部とみなされる

第5条 フォルト

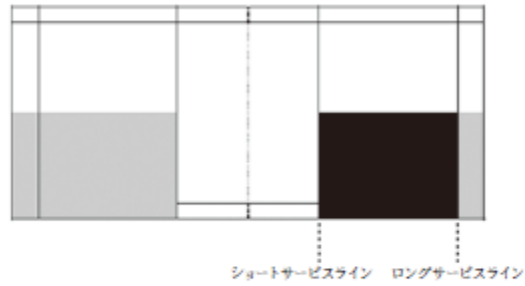
以下の場合には「フォルト」である

- (1) 車椅子クラスの場合、インプレーで、プレーヤーが
 - ① シャトルを打つ瞬間、プレーヤーの胴体（どの部分も）が車椅子のシートに接していないとき
 - ② フットレストがなく、両方または一方の足が固定されていないとき
 - ③ プレー中に、プレーヤーの両足のどの部分でも床に触れたとき

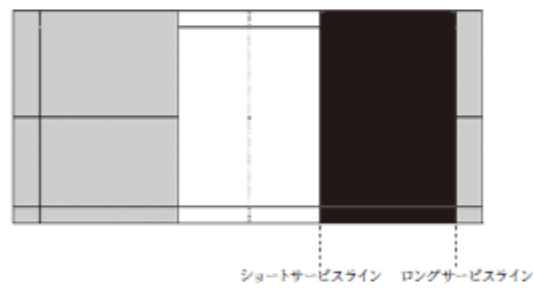
(公益財団法人日本バドミントン協会 競技規則 2014-2015 パラ・バドミントン競技付則を参考に作成)

□ ⇒ Court area for play(競技区域) and ■ ⇒ Service area(サービス区域)

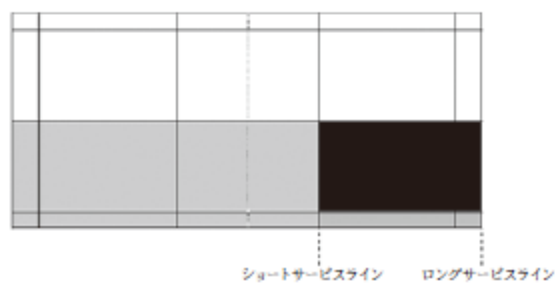
【図 A】 車椅子シングルスコートとサービスコート



【図 B】 車椅子ダブルスコートとサービスコート



【図 C】 立位シングルスハーフコートとサービスコート



公益財団法人日本バドミントン協会 競技規則 2014-2015 より抜粋